

平成28年7月1日

各校下・地区町会連合会
会長 各位

金沢市町会連合会
会長 西野 茂
(公印省略)

「平成28年熊本地震による災害義援金」の報告
とお礼について（ご連絡）

熊本地震により被災された方々に対するこのたびの町連として実施した義援金募集については、連長様はじめ各町連事務局の皆様の大変なお骨折りと多くの市民の皆様からの温かいご協力により、貴重なご厚志をお寄せいただきました。

ここに心から感謝とお礼を申し上げます。

お寄せいただきました義援金につきましては、6月末日に「日本赤十字社」の熊本地震義援金の所定口座に全額寄託をいたしましたので、取り急ぎご報告を申し上げます。

なお、締切日以降も一部市民の皆様からの義援金の提供をいただく例がありますことから、事務局としては、今週いっぱいを目処に受付をし、追加分につきましても同様に「日本赤十字社」に寄託をいたしますので、あわせてご報告いたします。

義援金については、現在までのところ下記のとおりとなっております。

記

義援金総額：62,410,834円

*締切り日（6月23日）までの集計分。

*上記金額については、町連が実施した募集期間が終了し、第一次集計ができたことから、去る6月29日に、会長以下役員が、日本赤十字社に義援金を寄託するにあたり、同社石川県支部金沢地区長である金沢市長に報告をしたところです。

重ねて感謝とお礼を申し上げます。

2016.6.30

北陸中日新聞
朝刊

茂会長は二十九日、市役所に丸山邦雄副市長を訪ね、熊本地震の被災地支援にせられた義援金を石川県支部金沢地区に寄託した。義援金は五月二十日から一ヶ月間町会に加入している各世帯に専用の封筒を配つて協力を呼び掛け、総額六千二百四十一万八百三十円が寄せられた。

西野会長は「（熊本地震で）自助、公助、共助だけではなく援助力も必要だと実感した」と語り、丸山副市長は「安全、安心は市政の基本であり、これからもしっかりと取り組みたい」と応じた。

金沢市町会連合会
西野会長は二十九日、市役所に丸山邦雄副市長を訪ね、熊本地震の被災地支援にせられた義援金を石川県支部金沢地区に寄託した。

西野会長は「（熊本地震で）自助、公助、共助だけではなく援助力も必要だと実感した」と語り、丸山副市長は「安全、安心は市政の基本であり、これからもしっかりと取り組みたい」と応じた。



（小室亜希子）